



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月8日

上場会社名 アイエグループ 株式会社
 コード番号 7509 URL <http://www.ia-group.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 古川 教行
 (氏名) 岡野 良信
 TEL 045-821-7500
 配当支払開始予定日 2019年12月6日

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	18,599	7.4	623	550.1	695	341.8	403	501.6
2019年3月期第2四半期	17,311	15.9	95	△9.0	157	△2.8	67	△74.3

(注)包括利益 2020年3月期第2四半期 410百万円 (491.3%) 2019年3月期第2四半期 69百万円 (△74.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	269.80	—
2019年3月期第2四半期	47.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	33,462	14,272	42.3
2019年3月期	32,236	14,047	43.4

(参考)自己資本 2020年3月期第2四半期 14,166百万円 2019年3月期 13,949百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	60.00	—	100.00	160.00
2020年3月期	—	60.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	60.00	120.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,700	1.0	1,400	5.2	1,500	2.6	840	4.8	559.71

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	1,645,360 株	2019年3月期	1,645,360 株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	154,643 株	2019年3月期	144,579 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	1,496,459 株	2019年3月期2Q	1,511,475 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政府の経済政策を背景に緩やかな回復基調で推移しました。

一方、個人消費につきましては雇用・所得環境に改善が見られるものの、物価の上昇に対する警戒感などから依然として消費者の節約志向は根強く、また海外経済における通商問題の不確実性の高まりもあり、その先行きは不透明な状況でありました。

そのような中、当社グループにおいては基幹事業であるカー用品事業およびブライダル事業は増収増益となり、建設不動産事業は減収減益となりました。

なお、セグメント別の状況は以下の通りとなります。

(カー用品事業)

商品販売においてドライブレコーダーの需要が引き続き好調であり、ピットサービス部門と車両販売も順調に推移いたしました。これに加え本年10月からの消費税率の引き上げに備えた駆け込み需要が寄与し、前年同期と比べ増収増益となりました。

(ブライダル事業)

前期から受注活動を重点的に取り組んだことにより、今期の施行組数が増加した結果、前年同期と比べ増収増益となりました。

(建設不動産事業)

高収益物件の戦略的な売却と、収益性を重視した優良賃貸物件の賃貸稼働率の向上に努めましたが、前期に大型工事案件の引き渡し等を行ったことより、前年同期と比べ減収減益となりました。

(その他の事業)

グループ内店舗の賃貸売上およびコメダ珈琲店舗の売上が寄与し、利益面では前期において不動産取得に伴う費用の計上等を行っていたことにより、前年同期と比べ増収増益となりました。

(総括)

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は18,599百万円(前年同期比7.4%増)となり、営業利益につきましては623百万円(前年同期比550.1%増)、経常利益につきましては695百万円(前年同期比341.8%増)となりました。これにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は、403百万円(前年同期比501.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は33,462百万円となり、前連結会計年度末と比べ1,225百万円増加しました。

a. 流動資産

流動資産残高は、13,055百万円(前連結会計年度末比1,278百万円増)となりました。主な増加要因はたな卸資産の増加(534百万円増)であります。

b. 固定資産

固定資産残高は、20,407百万円(前連結会計年度末比53百万円減)となりました。主な減少要因は、建物及び構築物の減少(245百万円減)によります。

c. 流動負債

流動負債残高は、11,128百万円(前連結会計年度末比1,129百万円増)となりました。主な増加要因は、短期借入金の増加(842百万円増)であります。

d. 固定負債

固定負債残高は、8,061百万円(前連結会計年度末比128百万円減)となりました。主な減少要因は、長期借入金等の減少(152百万円減)によります。

e. 純資産

純資産残高は、14,272百万円(前連結会計年度末比224百万円増)となりました。主な増加要因は、利益剰余金の増加(253百万円増)であります。

自己資本比率は、42.3%となり前連結会計年度末比1.1ポイントの減少となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」)の残高は1,743百万円となり、前連結会計年度末と比べ374百万円増加しました。

a. 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金は、税金等調整前四半期純利益の計上(692百万円)などにより、398百万円の収入(前年同四半期は230百万円の支出)となりました。

b. 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金は、有形固定資産の取得による支出(486百万円)などにより、489百万円の支出(前年同四半期は1,658百万円の支出)となりました。

c. 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金は、短期借入金の増加(1,220百万円)などにより、465百万円の収入(前年同四半期は1,956百万円の収入)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2019年5月10日の発表から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,418,674	1,793,047
売掛金	1,462,912	1,906,133
たな卸資産	7,916,194	8,450,309
その他	978,391	905,633
流動資産合計	11,776,173	13,055,123
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,927,480	7,682,331
土地	6,795,744	6,987,069
リース資産(純額)	80,686	87,816
建設仮勘定	10,637	-
その他(純額)	365,168	437,176
有形固定資産合計	15,179,718	15,194,394
無形固定資産		
電話加入権	9,258	9,258
のれん	7,095	-
その他	100,487	98,712
無形固定資産合計	116,841	107,970
投資その他の資産		
投資有価証券	130,443	120,859
長期貸付金	21,740	21,340
長期前払費用	169,568	161,296
差入保証金	3,207,811	3,162,848
繰延税金資産	1,509,534	1,510,369
その他	146,887	149,361
貸倒引当金	△21,740	△21,340
投資その他の資産合計	5,164,246	5,104,736
固定資産合計	20,460,805	20,407,101
資産合計	32,236,979	33,462,224

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,793,386	2,107,365
短期借入金	4,754,740	5,597,462
リース債務	66,915	63,934
未払法人税等	395,812	327,991
未払消費税等	234,291	181,306
未成工事受入金	17,255	13,887
賞与引当金	403,205	462,238
役員賞与引当金	69,700	-
ポイント引当金	49,364	41,167
その他	2,215,128	2,333,489
流動負債合計	9,999,799	11,128,842
固定負債		
長期借入金	4,906,788	4,754,015
リース債務	95,258	89,952
長期預り保証金	942,908	897,571
退職給付に係る負債	511,540	528,723
役員退職慰労引当金	454,400	506,600
資産除去債務	1,151,566	1,158,446
繰延税金負債	118,314	118,411
その他	8,874	7,341
固定負債合計	8,189,651	8,061,060
負債合計	18,189,450	19,189,903
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,314,100	1,314,100
資本剰余金	1,824,791	1,824,791
利益剰余金	11,305,442	11,559,111
自己株式	△495,328	△531,319
株主資本合計	13,949,004	14,166,683
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	36,896	33,657
退職給付に係る調整累計額	△37,362	△35,799
その他の包括利益累計額合計	△465	△2,142
非支配株主持分	98,989	107,780
純資産合計	14,047,528	14,272,321
負債純資産合計	32,236,979	33,462,224

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	17,311,694	18,599,857
売上原価	9,690,488	10,232,114
売上総利益	7,621,205	8,367,743
販売費及び一般管理費	7,525,325	7,744,397
営業利益	95,879	623,346
営業外収益		
受取利息及び配当金	11,708	8,430
受取手数料	34,502	41,459
受取家賃	10,964	9,740
その他	46,084	46,422
営業外収益合計	103,259	106,053
営業外費用		
支払利息	25,759	24,571
その他	15,954	9,250
営業外費用合計	41,713	33,822
経常利益	157,426	695,577
特別利益		
固定資産売却益	-	703
特別利益合計	-	703
特別損失		
固定資産除却損	1,616	3,637
特別損失合計	1,616	3,637
税金等調整前四半期純利益	155,809	692,643
法人税等	84,569	280,105
四半期純利益	71,240	412,538
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,127	8,790
親会社株主に帰属する四半期純利益	67,112	403,747

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	71,240	412,538
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,988	△3,239
繰延ヘッジ損益	229	-
退職給付に係る調整額	-	1,562
その他の包括利益合計	△1,759	△1,676
四半期包括利益	69,480	410,861
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	65,353	402,070
非支配株主に係る四半期包括利益	4,127	8,790

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	155,809	692,643
減価償却費	509,841	517,017
のれん償却額	42,771	7,095
引当金の増減額 (△は減少)	△22,531	32,935
受取利息及び受取配当金	△11,708	△8,430
支払利息	25,759	24,571
売上債権の増減額 (△は増加)	136,623	△443,220
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△560,514	△534,114
仕入債務の増減額 (△は減少)	67,169	313,978
その他	△32,144	105,073
小計	311,075	707,549
利息及び配当金の受取額	1,986	3,302
利息の支払額	△27,040	△25,751
法人税等の支払額	△518,810	△382,080
法人税等の還付額	2,504	94,998
営業活動によるキャッシュ・フロー	△230,284	398,019
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,551,482	△486,907
有形固定資産の売却による収入	870	703
無形固定資産の取得による支出	△2,666	△16,485
投資有価証券の取得による支出	△112,330	△5,082
貸付金の回収による収入	600	400
長期前払費用の取得による支出	△2,140	△1,536
差入保証金の差入による支出	△28,494	△1,893
差入保証金の回収による収入	39,738	23,889
定期預金の預入による支出	△50,000	-
定期預金の払戻による収入	50,000	-
その他	△2,463	△2,473
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,658,368	△489,384
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,615,000	1,220,000
長期借入れによる収入	1,379,000	330,000
長期借入金の返済による支出	△835,385	△860,051
配当金の支払額	△91,122	△149,169
その他	△111,339	△75,040
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,956,152	465,738
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	67,499	374,373
現金及び現金同等物の期首残高	1,624,806	1,368,674
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,692,305	1,743,047

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額(注)3
	カー用品 事業	ブライダル 事業	建設不動産 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	11,954,683	3,667,595	1,520,834	17,143,113	168,580	17,311,694	—	17,311,694
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,639	50	180,505	182,194	647,787	829,981	△ 829,981	—
計	11,956,323	3,667,645	1,701,339	17,325,308	816,367	18,141,675	△ 829,981	17,311,694
セグメント利益又は損失(△)	324,100	△ 339,365	156,016	140,752	△ 44,442	96,309	△ 429	95,879

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業及び経理・総務代行業務等を含んでおります。

2. セグメント利益調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額(注)3
	カー用品 事業	ブライダル 事業	建設不動産 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	13,071,993	4,350,199	1,005,248	18,427,441	172,416	18,599,857	—	18,599,857
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,668	50	135,355	144,073	690,152	834,225	△ 834,225	—
計	13,080,661	4,350,249	1,140,604	18,571,515	862,568	19,434,083	△ 834,225	18,599,857
セグメント利益又は損失(△)	586,209	△ 61,854	109,600	633,955	△ 12,026	621,929	1,416	623,346

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業及び経理・総務代行業務等を含んでおります。

2. セグメント利益調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。